

はじめに

今年も人権作文集ができあがりしました。

この「はばたき」は、昭和五十二年に第一集を刊行して以来、今年度で第三十八集となります。これまでに掲載された作品は千九十三点で、今年度だけでも約三十六万人の児童生徒の応募がありました。長い年月にわたり、多くの方々の御協力の上にこの作文集があることを、あらためて感謝申し上げます。

この中には、児童生徒の豊かな感性を通して、日常生活のさまざまな差別や偏見に気づき、互いの人権を尊重するためにはどうしたらよいかを、深く考えることのできる作品が載せられています。前向きに力強く生きようとする子供たち一人一人の生き方と、心の琴線に触れるような体験が詰まっています。それは、私たちに感動と勇気、そして希望を与えてくれるものです。この人権作文が、学校や地域・家庭等で広く活用されることを願っています。

すばらしい作品を応募してくださいました児童生徒の皆さん、御協力をいただいた保護者の方、御指導をいただいた学校の先生方、刊行にあたり御協力いただいた編集委員の皆様には厚くお礼申し上げます。

平成二十七年一月

埼玉県教育局市町村支援部人権教育課長 長谷川 雄一